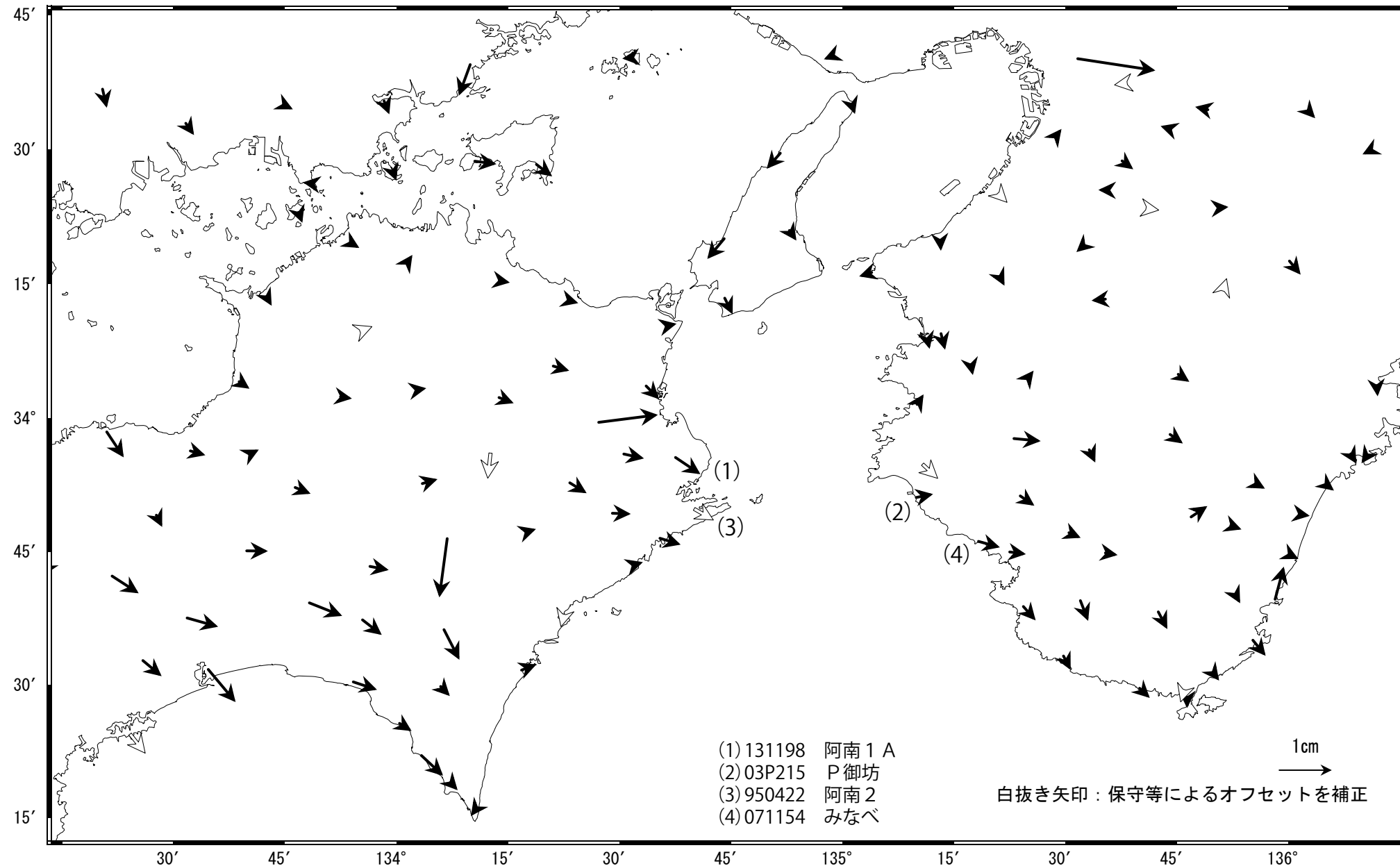


紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動(1次トレンド・年周期・半年周期除去後)

基準期間: 2019/03/29~2019/04/04 [F3: 最終解]

比較期間: 2020/03/18~2020/03/24 [R3: 速報解]

計算期間: 2017/01/01~2017/12/31



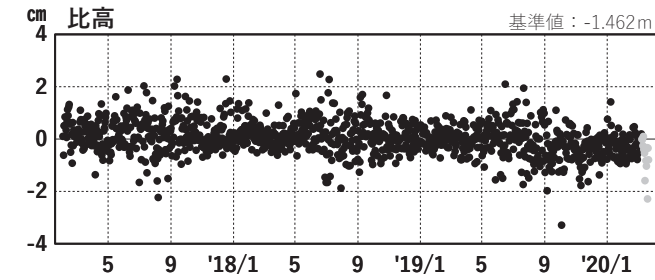
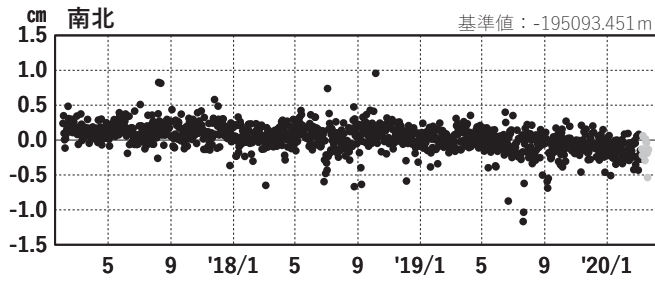
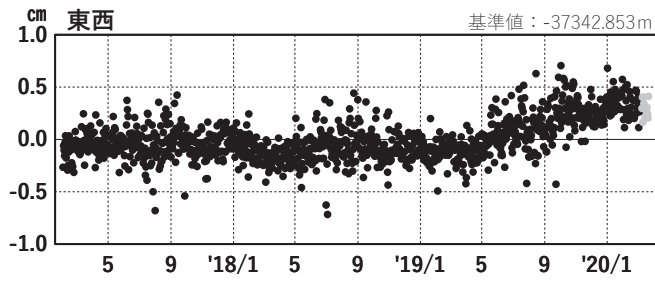
紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列

1 次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

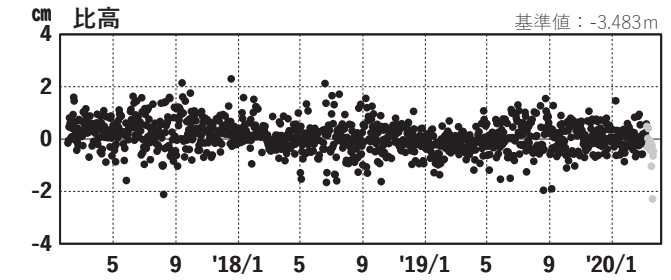
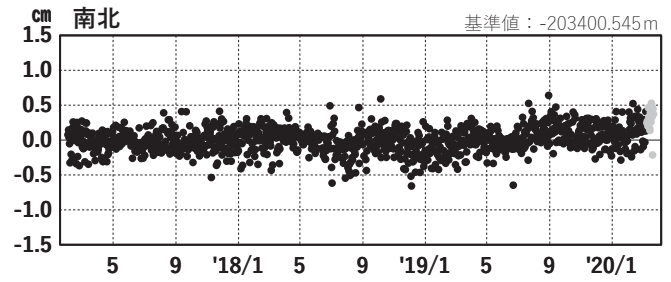
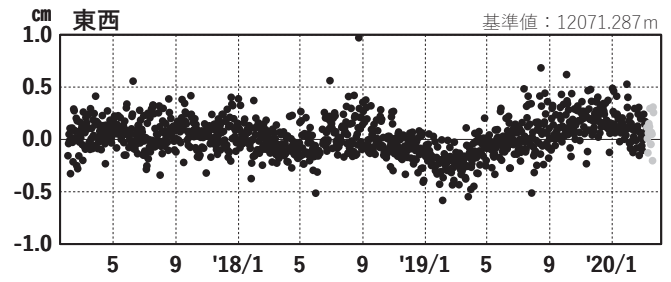
期間: 2017/02/01~2020/03/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

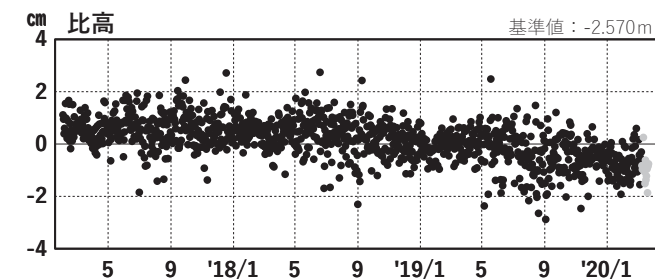
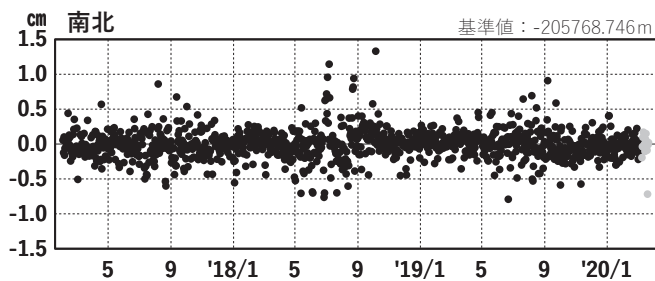
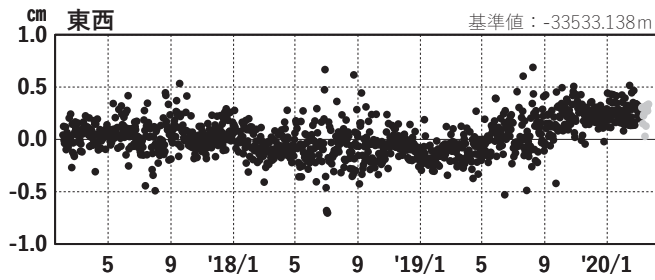
(1) 網野(960640)→阿南 1 A(131198)



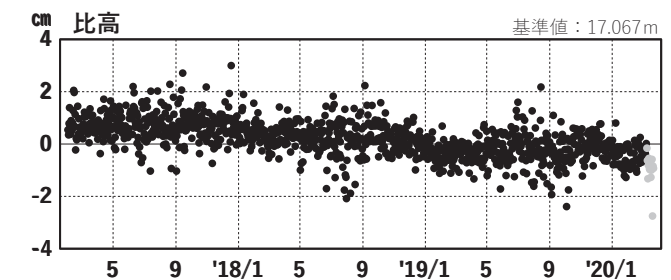
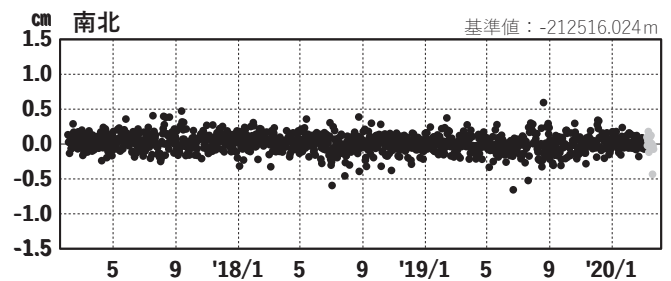
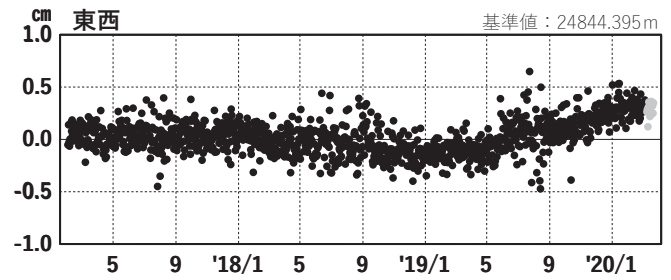
(2) 網野(960640)→P 御坊(03P215)



(3) 網野(960640)→阿南 2 (950422)

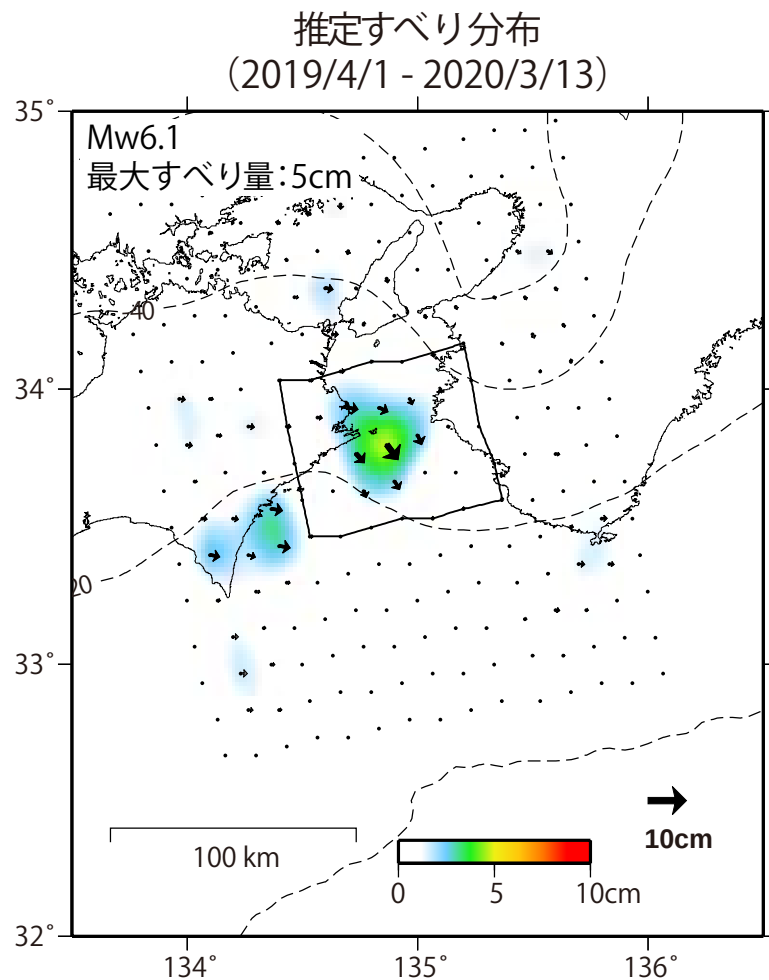


(4) 網野(960640)→みなべ(071154)

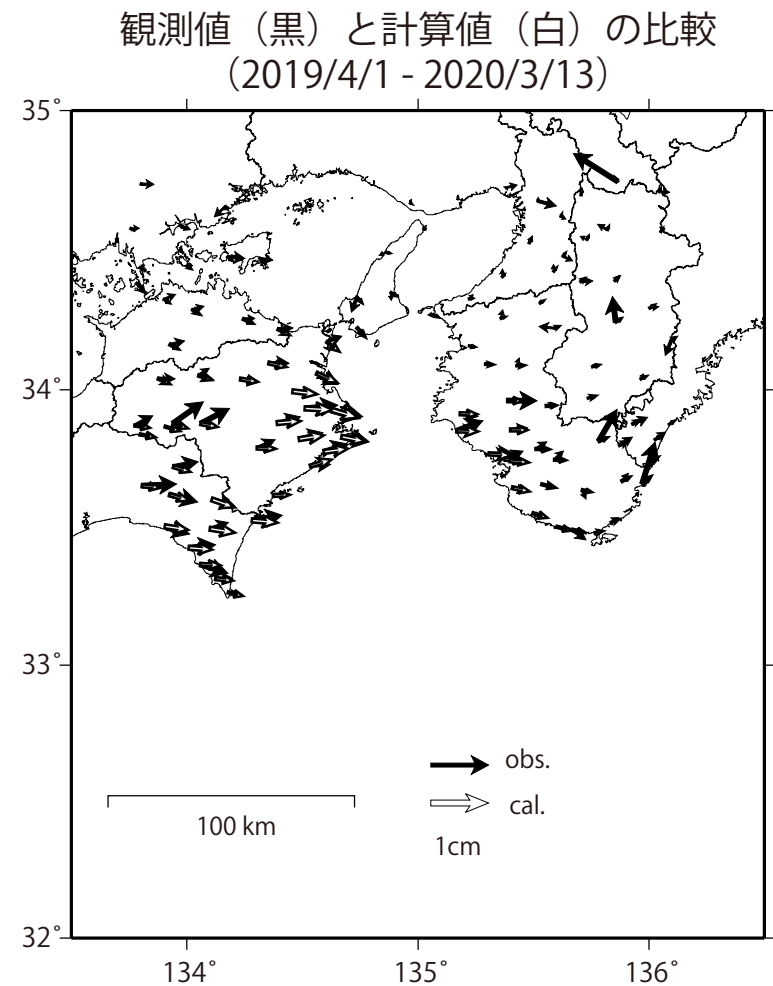


●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

GNSSデータから推定された
紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）



使用データ：F3解（2018/6/1 - 2020/3/7）+R3解（2020/3/8 -）
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1
モーメント計算範囲：左図の黒枠内側
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬・他、2007）
すべり方向：東向きから南向きの範囲に拘束。
固定局：網野



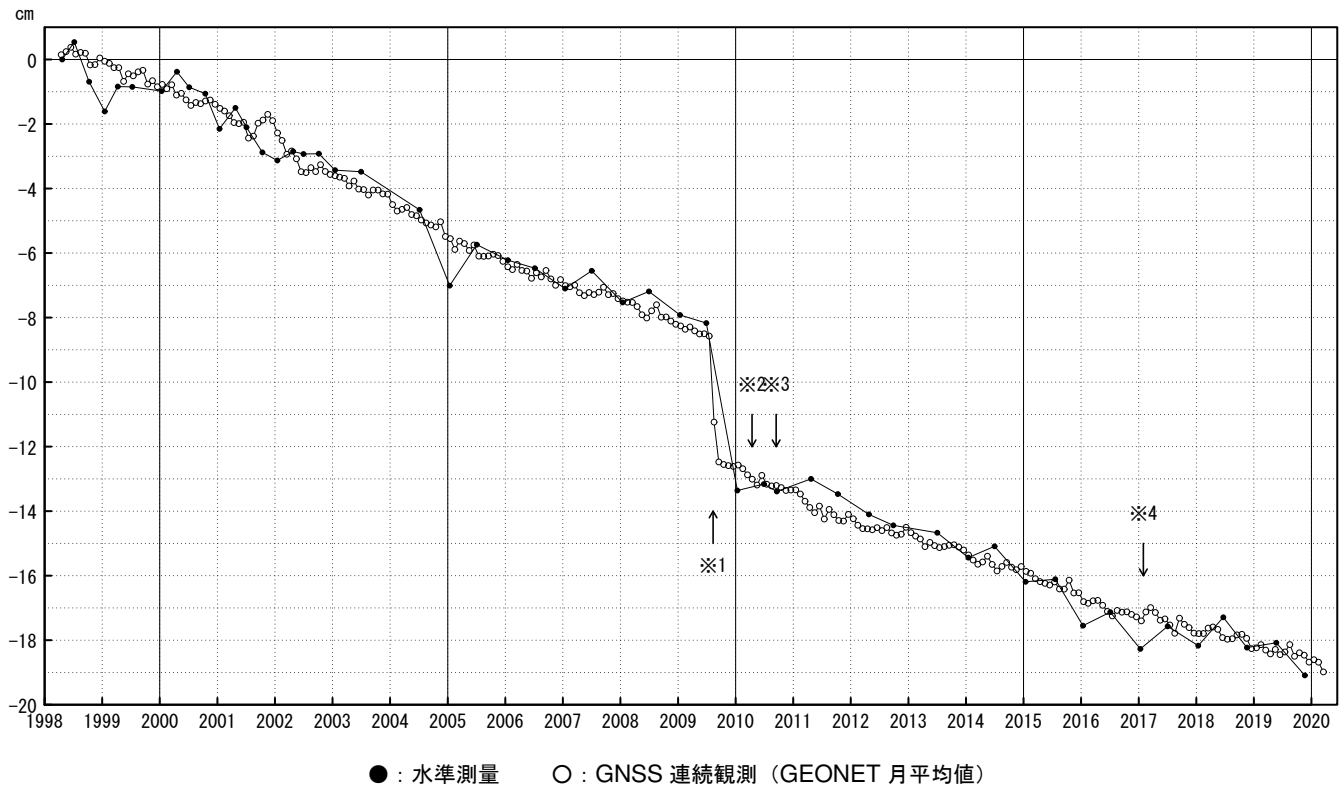
使用データ：F3解（2018/6/1 - 2020/3/7）+R3解（2020/3/8 -）
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1
観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化
固定局：網野

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

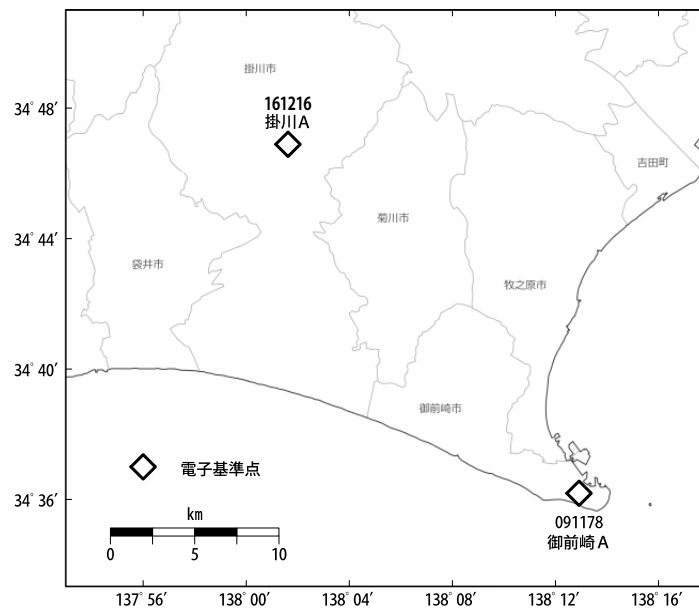
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



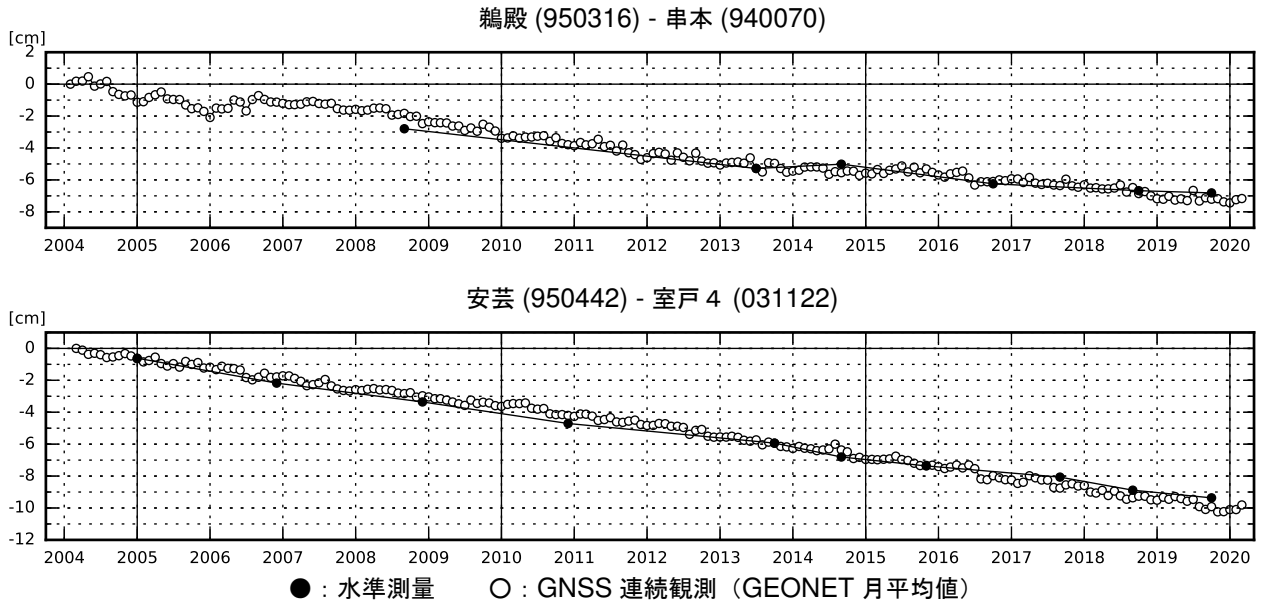
・ 最新のプロット点は 03/01~03/07 の平均。

- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。

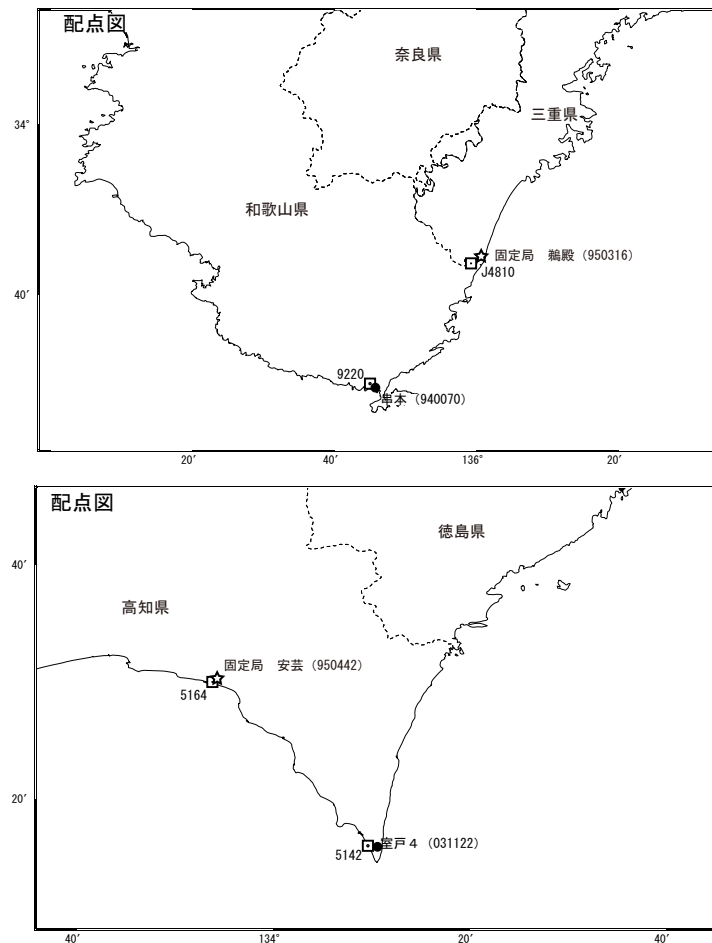


紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

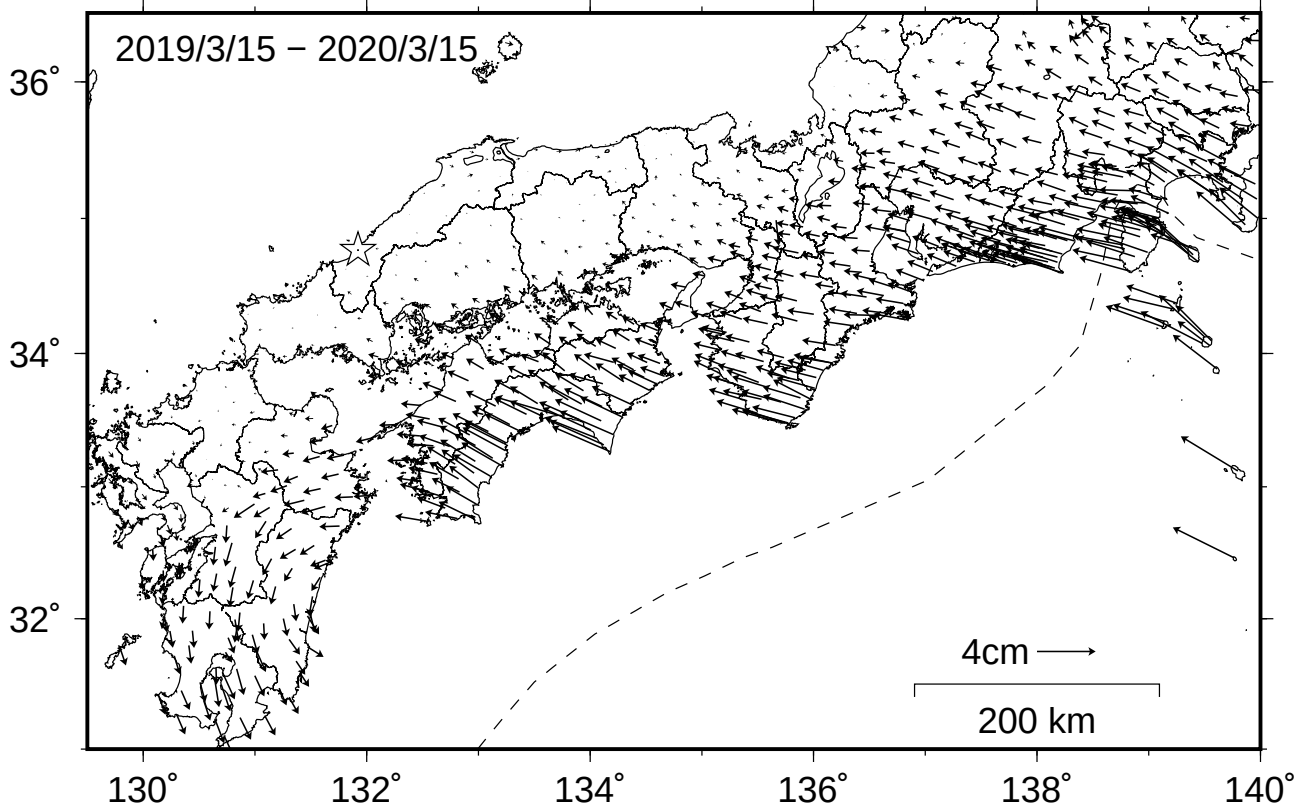


- ・ 最新のプロット点は 3/1～3/7 の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

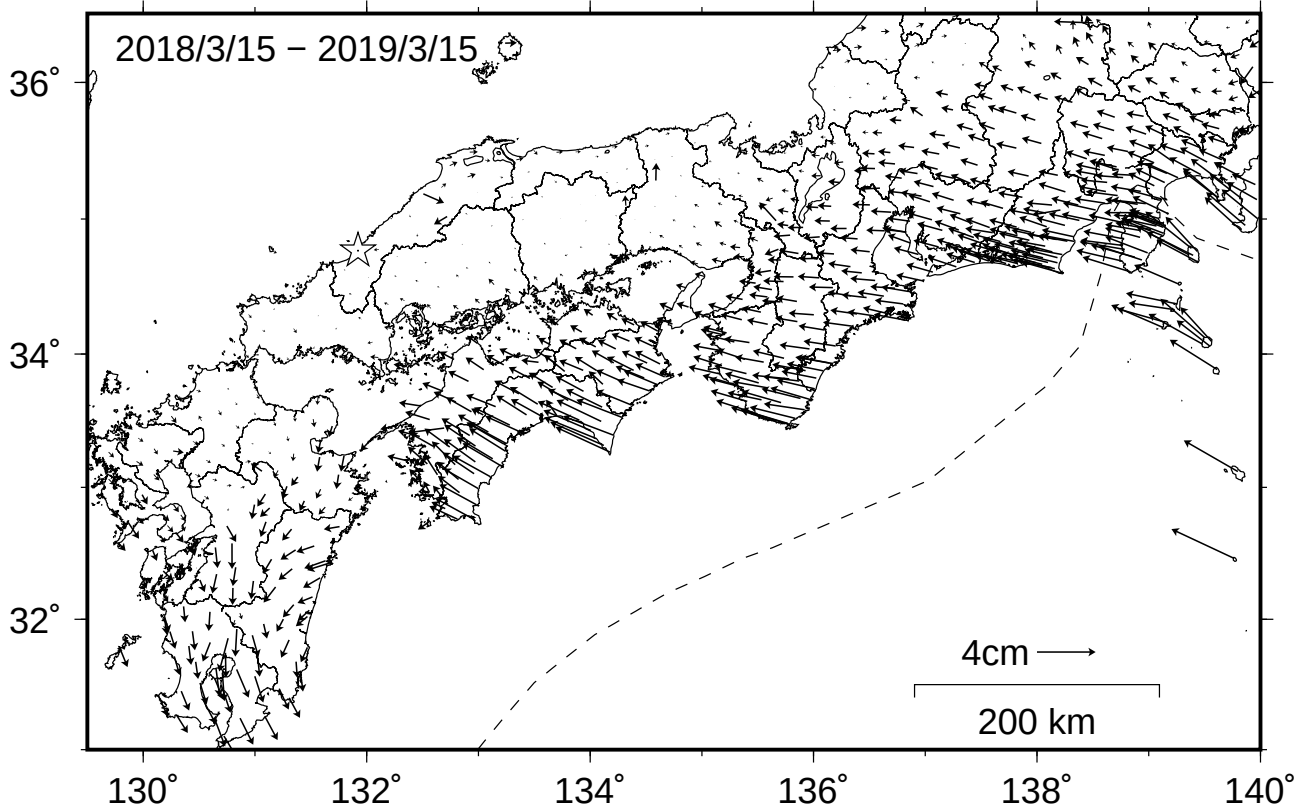


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



・各日付から6日間の変動量の平均をとり、その差から1年間の変動量を示している。